



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度
RI 会長 ゴードンR. マッキナリー
会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



竹田 浩富 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>

No.35 通算 1566 号 2024年5月17日(金)

♪Rotary Songs 我等の生業

ゲスト・ヴィジター

RI2620 地区静岡第2 分区カバナー補佐
勝又 洋 様/同事務局 橋本喜市 様

【御殿場 RC】

会長挨拶 会長： 竹田 浩富 君

先日の友好クラブ岡谷エコーRC との合同例会にご参加いただきましてありがとうございます。大変、楽しく親睦を深めることができました。

今日は岡谷とのつながりということで、旧長野県岡谷市役所庁舎の話をしていきます。昨年、米国アカデミー賞



の視覚効果賞を受賞した映画「ゴジラー1.0」は戦争直後の日本が舞台でしたが、そのロケ地の一つになったのが旧岡谷市役所庁舎です。

昭和11年に当時最高の建築技術と資材を注いで完成し、蚕糸産業の繁栄と第二次世界大戦、さらに映画作品中の終戦間もない時代の生き証人の建物です。「岡谷市が生まれた場所。あの建物なしに今の岡谷はない」といいます。世界恐慌で行き詰まった村政、人心の一新を図ろうと市制を目指す際、施行には庁舎建設が必須とされた。工事費は今の貨幣価値で6億円ともいわ

れています。鉄筋コンクリート造りの2階建て（延べ床面積は約1550平方メートル）、県営繕課の職員が設計し、岡谷組（本社同市）が建設した。当時は珍しい水洗トイレ、全館集中暖房も導入され、諏訪で震度6を記録した昭和東南海地震にも耐えた堅牢さに建築技術の高さが表れています。市は、厳しい財政運営の将来予測の中であまたある公共施設の管理を見直す際も、旧庁舎は「長寿命化して保存」と方針を固めています。2022年度からは耐震補強の施工準備も進めてきた。ただ、修復となれば巨費を要するので全館のあり方、使途については白紙となっています。「現存する最古の、自社の技術力と心意気を誇る代表建築」岡谷組野口社長は深く思い入れ、20年の創業百年を機に毎年、旧庁舎保全費として1千万円の寄付を続けている。市は篤志金で基金を創設し、広く市民からも寄付を募り始めた。そこへ吹いた『ゴジラ旋風』は、「千載一遇のチャンスくれた」と野口社長は身を乗り出す。映画では館内のさまざまな場所がストーリーの肝となる場面で多用された。上映記念に行った内部の特別公開には700人超の申し込みがあり、今も見学の希望が寄せられている。

機会があれば是非見学してみたいと思います。

幹事報告 幹事 伊原 謙治 君

*別紙幹事報告参照

5/26 懇親旅行 *親睦委員会担当

場所:修善寺 百笑の湯 午後6時より例会・宴会

5/31 パスト会長会議 志ほ川バイパス店の予定

●委員長様各位 本年度事業報告書を幹事まで Mai 入稿してください。●次年度事業計画書を大谷次期幹事まで Mail 入稿してください。5月末日〆切

【会報委員会】 委員長：貫名英舜

委員：後藤憲治 近藤憲司 片岡博昌 早川英寿

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	22	19	16	6	0	84.2%

欠席者：宇佐美量三君※ 外木規之君※ 仲亀秀樹君
早川英寿君 近藤憲司君 赤池次郎君※

本日のお祝い

配偶者誕生日 遠藤智子さん／克彦夫人 5/20
若林展子さん／眞治夫人 5/27
入会記念日 赤池次郎君 s52.5.15
石田道彦君 h7.5.26
後藤憲治君 s32.5.18
宇佐美量三君 s35.6.1
外木規之君 s22.5.22

スマイル

- カバナー補佐勝又洋様を歓迎して…石川俊洋君
- “ …若林眞治君
- “ …石田道彦君

本日のイベント クラブ協議会

カバナー補佐期末訪問

国際ロータリー第2620地区静岡第2グループ

ガバナー補佐 勝又 洋 様



4月地区協議会、第2グループ会長幹事会などが開催され新年度に向けての準備でお忙しい中、本日の最終活動のクラブ訪問で、貴重な例会のお時間の一

部を与えて下さいました事して感謝いたします。

昨年の5月21日の新現会長幹事会から始まり、7月から9月にかけての補佐訪問、ガバナー訪問、そして9月10日の合同奉仕の海岸清掃、3月30日のIM開催と予定された事業が、順調に実施できました事に皆様方のご協力があったものと多いに感謝申し上げます。

特に9月の海岸清掃の合同奉仕では各クラブの日頃の活動での手際の良さを多いに感じ取る事ができました。IMでは大勢の方にご参加を頂き誠にありがとうございました。久しくコロナの影響で宴席を含めたIMができず、それぞれのホストクラブには大変ご苦労をかけてきました。今年こそは何か宴席を設けたIMをそれも桜を見ながらと計画し、300人以上が収容できる事、堂々とその中で酒盛りが出来る事が絶対条件での今回の場所の選択でした。結果として桜は探さな

いと見られない状況でありましたが、何とか実施出来たのも皆様方のご理解のおかげと感謝申し上げます。

本日は第2グループの事業報告、決算書をまとめる事でこの役の終わりが見えてきた感覚で臨みました。今後とも貴クラブのご活躍をご期待申し上げ、この一年間のお礼とさせていただきます。

□能登半島災害支援事業を振り返って 石川俊洋君

令和6年1月1日能登半島にM7.6の大地震が発生し、海岸部には津波到達とともに地殻変動が起きました。250人を越える死者、また、多くの家屋が倒壊し、道路も寸断されるという大きな被害を出しました。電気、ガスと水道は人間が生活して行く上で必要なものであり、早急の復興が求められます。電気に比べて地下埋設してある水道の復旧工事は大変な労力が必要です。全国の自治体が生担して応援に駆けつける中、私は富士宮市の求めに応じて、富士宮市管工事協同組合の一員として、11名で災害派遣チームを編成し、市からは3人の市職員が参加して、石川県珠洲市に入りました。3月14日から20日にかけての一週間。珠洲市が用意して宿泊施設に寝泊まりしながら、復旧工事に携わりました。

状況はひどいもので、埋設された水道管があちこちで寸断、地割れで下水道のマンホールが数十cmも隆起するなどしていました。家屋も2階建ての家がその1階が崩壊していて、補修のしようがないというケースもあります。また、山崩れなどで道路が封鎖され、また、家屋も崩壊し、今後復興が不可能ではないかと思われる集落もあり、それらへの水道をつなぐインフラ整備を今後どうするかという問題もありました。

静岡県は東海大地震に対する備えとして、水道管は地盤のズレや隆起に強い素材や構造でできていますが、こちらはそうした耐震構造にありません。優先順序を選んで応急工事をするということになります。一週間、続けての労働に疲れ果てて家路に着きましたが、帰宅後も疲れがなかなかとれないという状態でした。

□私の職業 新人会員卓話 近藤 千佳 君

(株)近藤機材で経理担当をしています。同会社は1975年12月に父が創業。水道関係の機材・材料の卸売りを業務内容に、10人前後で仕事を行っています。扱っている商品は上下水道の給排水管、パイプ、接手、バルブ、ボイラー、浄化槽、ガス器具、機械工具などです。

皆さんが目につく商品としてはトイレ・ユニットバス、洗面化粧台、システムキッチン、水道メーターなどです。街で見かけるマンホール、消火栓、消火栓ポンプなど。給水と排水に関する全般の資材を扱っています。

給水は市民生活上欠くことのできないもので、人間の健康の維持にもつながります。劣化によるさびや異物混入を防ぐため、常に新しいものに取り替えるという管理が適切に行われなければなりません。また、排水も同様で生活排水、汚水を適切に排出処理することが必要です。

水まわり全般の機材供給という仕事を通じて、市民の豊かな生活に寄与するというのが会社の理念であると考えます。

□追加再録 仕事を通じて職業奉仕 後藤憲治君

私は税理士を職業として47年間この地で働いてきました。

本日は職業奉仕委員会の担当卓話となっておりますが、委員長より職業を通じて世に奉仕する会員が「つくっているもの」の話をということでした。これを自分に当てはめて考えたところ、端的に言えば「つくっているもの」は「申告書」であります。これが会計事務所のつくる製品であると思っております。

職業倫理上、私達は租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図ることを使命としています。納税者との間に信頼関係を育成し、社会的評価をより高いものとするために租税法に定めるとおり「過大でも過小でもなく納税する」ことにあります。

税理士業務を独占的業務とすることで職業上の特権を与え、同時に、これに伴う義務を課することとされています。

職業奉仕とはその職業で得た知識を社会に奉仕することだけでなく、適正な利潤を求めぬなか、購買して良かった、サービスを受けてもらって良かったというお客様に満足や喜びを供与することを通じ社会に奉仕していくことといえます。

その作ったものが評価されるのが、税務調査であります。

申告是認となれば言うまでもありません。納税者ともに適正申告が認められればこれ以上のことはありません。おみやげ(修正指摘事項)を必ず持って帰らなければ終了とならないなんてこともありません。

業界的には、現在行われている確定申告期のあいだ、税理士の社会的使命を鑑みて、無料相談の税務支援を行っております。

富士総合庁舎・富士宮市役所・それぞれの商工会議所、農協を会場として従事しています。述べ派遣人数は180人を超えています。富士宮市役所会場は3月1日までで終了となっております。65才以下の会員が派遣されるので自分ばかり前より免除となっております。

その他に業界における公益活動としては、市の監査委員、私もやりました固定資産評価審査委員、裁判所における調停委員、また地元中学校や高等学校に租税教室の講師として数か所に派遣しております。

現在、税理士法33条の2に規定する書面添付制度というものがあります。申告書に必要なことを記載した書面を添付して

あれば税務調査を受けることになった場合、意見陳述の機会(意見聴取といいます)が与えられ、そこで疑問点が解消されれば調査省略となり意見調査結果のお知らせが届き調査に移行しない制度があります。

先日も久しぶりで意見聴取が統括官よりあり、署に出向きました。後日意見調査結果のお知らせが届き、現在のところ是認という書面を頂き、行政側も適正申告により、手間を省けることで他の業務を遂行でき、これこそ社会貢献に役立っていると感じたときでした。

また政治資金監査人の登録をしておりますので、政治資金監査の業務も行っております。政治団体の収支報告書についての支出に関する政治資金監査となります。会計帳簿から誘導された収支報告書の支出状況、保存対象書類の有無等の確認が主な業務となります。

総務省の政治資金適正化委員会の毎年の研修を受講し厳密に監査報告書を作成しております。

要は、政治家であろうと、経営者であろうと、「せこい」ことをしていたらダメだということを自覚してもらいたい。まさに人間性が試される時であると思います。

オックスフォード大学が認定した「雇用の未来—コンピューター化によって仕事は失われるのか」という論文が数年前に発表され話題になりましたが、そこでは10年後に、AIによりなくなる可能性がある仕事ランキングでは税理士も将来なくなる仕事ランキングに入っております。これはAIが得意とする分野の税務書類のデータ入力、帳簿の作成、税務申告書の自動作成など機械的な作業を得意としている分野において取って代わられるというものです。

心配しなくてもほとんどの業種がコンピューター技術による代替されてしまうことになるだろうとされていますから。

専門的知識・技術を持って仕事の仕方及び人との関わり方で備えていくしかないと思われま。

** (会報)5/11の週報に載せる予定でしたが、手違いで掲載できませんでした。お詫びとともに改めて掲載します。*

○四つのテスト (Four-Way Test)

- ◆ 真実かどうか (Is it the truth?)
- ◆ みんなに公平か (Is it fair to all concerned?)
- ◆ 好意と友情を深めるか (Will it build goodwill and better friendship?) “
- ◆ みんなのためになるかどうか (Will it be beneficial to all concerned?)

職業奉仕 He Profits Most Who Serves Best